

# 免疫学講座

## 講座・部門紹介

URL <http://www.fmu.ac.jp/home/biochem2/biochem2-top.htm>

免疫学の特徴は、感染症予防の分子基盤を築く基礎医学でもっとも重要な分野です。当講座は免疫学の中でも初期感染における生体防御反応である自然免疫の解明に重きを置いていることを特徴としています。その成果のひとつとして補体の新たな活性化経路であるレクチン経路の発見につながり、この分野では常に先駆的に研究を進めております。また様々な臨床医学講座との共同研究を積極的に推進しております。

## staff スタッフ紹介



教授 藤田 禎三

昭和45年 北海道大学医学部卒業  
昭和55年 医学博士  
教育専門分野  
免疫学  
研究分野  
1) 自然免疫  
2) 補体  
3) 免疫系の分子進化  
趣味：読書、アウトドアスポーツ

## 講座・部門の主な研究内容

1. 分子生物学的手法を用いた自然免疫特に補体レクチン経路の生体における役割の解明
2. MASP欠損マウス、フィコリン欠損マウスによる解析  
補体活性化因子のリコンビナントタンパク質作製とその活性の測定

## 研修医、臨床医入学時の研究分野

1. 自然免疫における補体レクチン経路の役割  
ー特に補体レクチン経路の分子基盤ー
2. 各種疾患と補体レクチン経路との関連

## 講座・部門からのメッセージ

現在の医学は基礎医学研究の発展の上に成り立っているといっても過言ではありません。当講座は免疫学を中心とした基礎系の講座です。直接臨床経験を積む場は提供できませんが、最先端の生化学的及び分子生物学的手法を常に取り入れて研究を行っています。是非、臨床系の大学院生の方等、基礎的な研究に触れてみたい方の訪問を歓迎します。